【連絡先】
ご意見・ご要望がございましたら、
ご遠慮なくお寄せください。
連絡先　ＴＥＬ３９０８－７１４６
　　ＦＡＸ３９０５－７６５０
メールアドレス　osawa@kita-jimin.jp
ホームページアドレス
http : //www.kita-jimin.jp/osawa/

責任ある区政を推進　　平成 28 年 1 月号

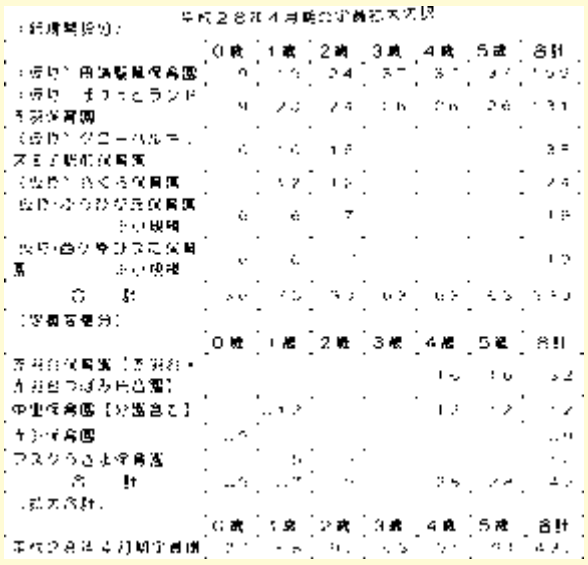
区議会自民党 活動リポート

北区議会議員　大沢 たかし

保育所の募集定員の拡大

「子育てするなら北区が一番」を北区政の重要課題と位置づけ、子どもと医療費助成や産前産後のサポート充実など様々な施策を打ち出しているが、さらに保育需要の増加や保護者のニーズの変化に対応するため、平成28年４月期の認可保育所と小規模事業所の定員を別表のとおり、合計48名を追加で拡大し募集します。これにより平成28年４月期の定員拡大は総合計435名となります。

【今後の予定】平成28年２月15日　一次内定者発表、２月26日　期二次審査申込締切、３月10日　二次内定



27年度所属委員会及び会■役職

昭和36年３月生まれの54歳、赤羽台中（現桐ヶ丘中）、日大豊山高校、日本大学卒業、赤羽アボードＩ自治会副会長、宅地建物取引士、マンション管理士、社会保険労務士

【現在】
- 健康福祉委員会委員
- 地域開発特別委員会副委員長
- 自民党議員団政調副会長

27年度予算編成で花川区長に要望

新年度予算編成に関する各種団体からヒアリングを行い、いただいたご要望を検証し、自由民主党議員内で取りまとめ、区幹部と意見調整のうえ、11月17日、区長に要望書を提出しました。

要望書提出の際に、地域課題として、**地域要望を取り入れた都市計画道路補助第73号線の早期完成と、完成後のまちづくりの推進、赤羽駅周辺の違法駐輪の解消に向けた具体的な対策の早期実現、北区画３号線の完成に向けた丁寧で確実な事業計画の推進の３点を改めて要望しました。**

これからも地域課題に取り組み、いつまでも住みたい「北区」づくりに全力で取り組みます。

出産・子育ての不安解消へ

北区は、平成28年１月から妊娠期から子育て期にわたり、安心して過ごせるように、出産・子育て応援事業「（仮称）はぴママ・きたく」を開始することになりました。

この事業は、子育て家庭に対して担当地域の保健師による育児相談・支援、児童館等を利用した仲間づくりを子育てにつなげ、妊娠期から出産・子育て期に切れ目のない支援を行うのが目的になっています。具体的には次のような内容です。

【はぴママたまご面接】（区健康福祉部）

妊娠中の様々な不安を軽減し、安心して出産を迎えられるために、全妊婦を対象し、区健康相談係で担当地域の保健師が面接を行います。はぴママたまご面接を受けた妊婦には、後日、妊娠・出産を応援する品（育児パッケージ）が送付されます。

▽対象者＝北区に住民登録があり、平成27年10月以降に妊娠届を提出した妊婦

▽面接内容＝①妊娠中の健康管理や妊娠・出産に関する相談　②出産を迎えるにあたり、家庭状況やサポート体制などの把握　③子育てに関する事業紹介や情報提供

▽面接方法＝妊娠届提出時に面接を行います。または面接日を調整し後日、面接を実施します。

▽育児パッケージ＝抱き枕、妊娠線予防クリーム、バスローブ（選択制）５千円相当

【はぴママひよこ面接】（子ども家庭部）

平成28年７月から出産後の育児不安を軽減し、安心して子育てができるよう、子ども家庭支援センター、モデル事業を実施している子どもセンターなどで出産後の面接を実施されます。面接を受けた人には、後日、出産・子育てを応援する品（育児パッケージ）を送付します。

▽対象者＝原則として、はぴママたまご面接を受けた人で、北区に在住し、かつ出産後６か月になるまでの人

▽面接内容＝①子育てについての相談　②あんしんママヘルパー事業や子ども家庭在宅サービスの紹介　③子どもセンター等の子育て仲間づくり活動紹介

▽面接方法＝対象者に面接の知らせを郵送し、開館時間内に随時面接

▽育児パッケージ＝カタログギフト（５千円相当）